arkray

第62回春季日本歯周病学会学術大会　ランチョンセミナーⅧ

医科歯科連携に向けた口腔と全身の関連検査の実際

2019年5月25日（土）12：30～13：20　F会場（ワークピア横浜 3F やまゆり）

座 長

神奈川歯科大学大学院 歯学研究科 歯周病学分野
教　授
三辺　正人 先生

講 師

神奈川歯科大学大学院 歯学研究科 歯周病学分野
准教授
青山　典生 先生

※本セミナーは整理券制です。
当日、総合受付付近で整理券の配布を予定しております。
整理券配布時間：5月25日(土) 8:30～12:00(予定)
予定の枚数が無くなり次第、配布終了となります。
整理券はセミナー開始後5分で無効となります。

共催：第62回春季日本歯周病学会学術大会／アークレイ株式会社

医科歯科連携に向けた口腔と全身の関連検査の実際

神奈川歯科大学大学院 歯学研究科 歯周病学分野
青山 典生 先生

歯周病と全身の関連が指摘されてから，だいぶ年月が経過した。Periodontal Medicineという概念が提起され，歯周病と全身の関連を取り扱った論文は近年非常に多くなっている。歯周病が口腔だけに留まる疾患ではないということは，一般の人にも広く知れ渡ってきており，医科歯科連携を進める機運はますます高まっていると言える。

歯周病と循環器疾患とは共通のリスク因子が多く，加齢，喫煙や糖尿病がその代表的なものであろう。全身的な危険因子として歯周病が取り上げられている一方で，歯周病と循環器疾患の因果関係は現在のところ証明されるには至っていない。本セミナーでは，現在までに明らかにされている歯周病と循環器疾患との関係について確認していく。

また，医科歯科連携の促進を見据えた診療報酬の改定もいくつか挙げられる。

歯科治療時医療管理料（医管）は，高血圧症や不整脈，糖尿病などの患者に対し，歯科治療時に適切なモニタリングを実施することで算定することができる。総合医療管理加算（総医）は，糖尿病や血液凝固阻止剤を投与中の患者など特に全身状態を確実に把握して歯科治療を実施すべき患者において，医師から情報提供を受けた場合に歯科疾患管理料に対し加算される管理料である。診療情報連携共有料（共情）は，慢性疾患を有していたり全身管理が必要な患者について，別の医療機関から診療情報の提供を依頼した場合に算定できる項目である。これらはいずれも，医科・歯科で医療情報の確認・共有を促進すべく設定された項目と考えられる。

神奈川歯科大学附属病院に新設された医科歯科連携センターでは，歯科的な情報だけでなく歯科と関連の強い医科的項目や身体状態の確認，フレイルやオーラルフレイルの早期発見，医科との連携の活発化などを目的に，検査や診療を行っている。新しい医療機器を導入して患者さんに対し有用な医療情報を提供することで，長期的な健康維持に寄与することを目指している。本セミナーでは，医科歯科連携センターの取り組みを紹介していきたい。

一歩先のオーラルケアを
簡単検査で患者さんとの新しいコミュニケーションを提案します

唾液検査用装置
SiLL-Ha

多項目測定　歯の健康･歯ぐきの健康･口腔清潔度を一度に測定
簡単操作　試験紙に試料を滴下して、スタートするだけ
コンパクト　装置は手のひらサイズで、約430gの軽量設計

※本装置は研究用機器です。
本機器の測定結果を疾病の診断またはその補助を目的として使用することはできません。

「予防歯科を成功させる情報ブログ」始めました。

知らないと損する予防歯科の情報が満載！
今すぐブログへ。

予防歯科 アークレイ　検索

唾液検査が気になる、実際に試してみたい。
▼そんなあなたはコチラへ▼

HP 内のお問い合わせフォームから
「デモ希望」と記載してご連絡ください！

会期中は、企業展示にて検査機器の展示を行なっております。ぜひお越しください。
アークレイ展示ブース：横浜産貿ホール マリネリア　ブースNo.63,64